



1 拝殿の屋根瓦 西山上七(明石市)の作で、寺の貴重な宝として大切にされています。

2 石垣 井上芳平(玉野市)の手によります。

3 八大龍王 雨を司る神で、春には八大龍王祭を行います。



4 ゆるぎ岩 指で大岩が動くと言われています。



5 太閤腰掛岩 高松城攻めで、本陣が龍王山の時、秀吉が腰掛けたと言われています。



龍王池を囲む広大な龍泉寺は、岡山県立自然公園に指定され、四季を通じて里山の自然を楽しめます。

御瀧祭り

夏の大会、御瀧祭りは、白装束の男たちに担がれた2つの神輿が龍王の滝に打たれる場面がクライマックスです。多くの参拝者でにぎわいます。滝修行は、一般の方でも体験することができます。

祭事

新年開運祭	1月1~15日
初午祭	2月初午日
八大龍王祭	4月第3日曜日
御瀧祭り	7月第4日曜日
身代り地藏尊祭	10月第3日曜日
御火焚大祭	12月第2土、日曜日



もみじ坂の春と秋



最上本山 御瀧 龍泉寺

奈良時代天平勝宝年間に、この地で山岳修行していた報恩大師が創建したと伝えられています。雨乞いの神である龍神様、八大龍王と、豊作の神であるお稻荷様が一体となった民間信仰の霊場でした。

現在の龍泉寺は、幕末期に、日護聖人により再興大成されました。昭和26年に日蓮宗最上教派の本山になり、滝に打たれる荒行の場として有名です。



ホームページ

〒701-1464
岡山市北区下足守 900
TEL : 086-295-0130
FAX : 086-295-0182



6